



1/80スケール 塗装組立済 オープンパッケージ

## ～国道52号線・富士川沿いを走る山梨県身延町営バス～ ゆるキャン△ ラッピングバス 登場!

オープンパッケージ

Y U R U C A M P



※画像は試作品です。

1/150スケールのバスも同時期発売します!



1/80 SCALE



いすゞエルガミオ ノンステップバス  
撮影協力: 山梨交通株式会社

山梨県身延町は日蓮宗の総本山である身延山久遠寺、信玄の隠し湯として名高い下部温泉、富士五湖のひとつである本栖湖などを有する、峡南地域の町です。「ゆるキャン△」の舞台となったことから、2020年2月より身延駅から富士川沿いの国道52号線を経由し山梨交通・罫沢営業所を結ぶ町営バス身延罫沢線(山梨交通が受託運行)にラッピングバスが登場しました。

「晴れてよかったね」から3年。  
彼女たちの新しい朝が、  
いつものように始まる――。

2015年の連載開始からキャンプブームを牽引し続ける、あふろ原作の『ゆるキャン△』。原作コミックスは累計600万部を突破し、20年1月にはスピンオフアニメである『へやキャン△』も放送されるなど、未だ勢いは衰えない。美味しいごはん、綺麗な景色、素敵な場所。そんな何気ない日常と非日常の積み重ねを描く『ゆるキャン△』は、遍く人々の心を捉え、魅了し続けてきた。

そしてついに、TVアニメーション第一作目から3年の時を経て、再びこの稀代の原作の映像化に挑むために、第一作目のチームが結集した。監督は京極義昭。初監督でありながら『ゆるキャン△』を成功に導き、TAAF2019では監督・演出部門で個人賞を受賞。監督のパートナーとなるシリーズ構成・脚本には、丁寧な作劇と登場人物の感情を描くことに定評のある作家、田中仁。京極義昭の持つ、リアリティに根ざした圧倒的な演出と、田中仁による精緻なシナリオは、『ゆるキャン△ SEASON2』に新たな風を吹き込んでいく。

等身大の女子高校生像をみずみずしく表現するためのキャラクターデザインには、佐々木睦美。『SEASON2』でも総作画監督を兼任し、キャラクターの魅力を徹底的に表現していく。

音楽は、立山秋航が続投。アイリッシュ・ミュージックを中心に、民族音楽を巧みに取り入れて制作された唯一無二のゆるキャン△サウンドは、立山秋航抜きでは奏でられない。

そしてアニメーション制作はC-Station。『SEASON2』でも通算10回以上に渡るロケハンを敢行し、山梨・静岡など登場人物たちが訪れる風景を見事に描き出していく。更に声の出演も、花守ゆみり・東山奈央など、お馴染みの役者たちの再結集が実現した。

2021年の冬は、一緒に旅に出よう。

本製品はイラストの細部まで最大限再現した1/80スケールとなっています。(文責:トミーテック)

※パッケージサイズ(予定): 約W170mm×H70mm×D45mm 原産地: 中国

※ミラーパーツ付属 ※タイヤ可動(前輪ステアリング非可動)

※写真はイメージです。実際の製品仕様とは異なる場合があります。

©あふろ・芳文社/野外活動委員会

商品名	<JH041> 全国バスコレ80 身延町営バス ゆるキャン△ラッピングバス	発売月	2021年9月	税込予価	¥4,400
JANコード	4543736311263			品番	311263